

第1回定期公演

# シンフォニア・アルシス OSAKA

渾身のブームス!

フィギア オリンピックチャンピオン『ザギトア』が舞った  
バレエ音楽『白鳥の湖』序奏曲

ブームス: 交響曲第1番 ハ短調 作品68

グラスノフ: サキソフオーン協奏曲

プッチーニ: 歌劇「蝶々夫人」"ある晴れた日に" "かわいい坊や"

ハイドン: ピアノ協奏曲ニ長調 より 第一楽章

リスト: 愛の夢

ガーシュイン: ラプソディーインブルー



[指揮] 守山 俊吾

[管弦楽] シンフォニア・アルシスOsaka



[ピアノ]  
田代 彩



[ピアノ]  
糟野 優香



[サクソフォン]  
寺田 麗美



[ソプラノ]  
鹿島 満美



[ピアノ]  
高 果奈

2018 **5/18** (金) 19:00 開演 [18:00開場] ザ・シンフォニーホール

チケット 4,000 円 (税込・全席自由)

\*未就学児のご入場はご遠慮いただいております。  
\*やむを得ない事情により、出演者、曲目などが変更になる場合がございます。予めご了承下さい。

[ご予約]  
[お問い合わせ]

マック・アート・プロジェクト 06-6367-1773  
ミュージック・アート・ステーション 06-6836-7067

[ご予約のみ]

ザ・シンフォニー チケットセンター  
06-6453-2333 [10:00 ~ 18:00 火曜定休]  
<http://www.symphonyhall.jp>

[主催] 国際交流協会





守山俊吾のもとに関西の若き精鋭たちが集結した

「シンフォニア・アルシス OSAKA」が結成後、初の定期公演で

ブラームス「交響曲第1番ハ短調作品68」

に挑む

第1回定期公演を迎える「シンフォニア・アルシス OSAKA」は交響曲だけではなく、バレエやオペラにも積極的に挑戦するオーケストラです。私たち「アルシス」は2016年から毎年、ザ・シンフォニーホールでの「ニュー・イヤール祝祭コンサート」で好評を博してきました。このコンサートでは指揮者である守山俊吾自身が、長年携わってきたヨーロッパの楽壇から世界的なオペラ歌手や演奏家たちを招き、お客様に新年を寿ぐ国際的な雰囲気をお楽しみいただいています。

守山俊吾は1995年に契約したロイヤル・ニュージーランド・バレエをはじめ、1998年から2004年までロシア・サンクトペテルブルクの「オペラ&バレエ・オーケストラ Congress」の首席客演指揮者を務めた経験から、「アルシス」を本格的なバレエ音楽を創れる楽団に鍛え上げました。世界の舞台上で活躍するバレリーナたちが華麗に舞う「バレエ・スーパー・ガラ・コンサート 2018」の演奏も担当することになっています。(8月5日)

クラシック音楽の愛好家が減少傾向にある現在、これからも「お客様の心に触れるコンサート」を如何にプロデュースしていくか…を焦点に公演を企画して参ります。

今回は音楽大学を目指す高校生と音楽大学院を卒業した優秀なピアニストに加え、円熟した声楽家が出演します。メインプログラムであるブラームス「交響曲第1番」は、守山俊吾が国立ブルガリア・ホール(ブルガリア)で指揮したのち、国立ソフィア・フィルハーモニー常任客演指揮者に推挙された思い出の作品でもあり、渾身の演奏をお聴かせします。

---

『アルシス arsis』とは「上げ拍(裏拍)」のことで、

音楽の上では大変大切な要素で『アルシスは音楽の神秘である』とさえ言われています。

---

守山 俊吾 (指揮)

1977年指揮者としてデビュー。1986年ブルガリアに招かれ国立ソフィア・フィルハーモニック管弦楽団及び、国立室内オーケストラの4公演を指揮。1990年サンクトペテルブルクの最高のバレエ権威者のセルゲイエフ氏にバレエ「ジゼル」を指揮したのち「魔法の白い棒を持った男」と称賛された。1997年ハンガリーのショプロン市にある「フェルトラーコシュ洞窟劇場」においてベルリンの壁崩壊の契機となる「汎ヨーロッパ・ピクニック」(国境開放)を記念した国際第9「自由への道」を指揮し、全世界の話題となる。2006年ブルガリア国立ソフィア・フィルの常任客演指揮者及びブルガリア芸術協会会員として推薦される。共演したオーケストラはブルガリア国内の多数の楽団、ニュージーランド・シンフォニーをはじめ、ハンガリー、ウクライナ、ポーランド、アメリカなど全世界規模で活躍している。2016年、国立スタラザゴラ歌劇場でのオペラ『椿姫』2017年、同歌劇場のオペラ『トスカ』また国立ソフィア歌劇場バレエ『ジゼル』を指揮した。また9月の四国二期会オペラ公演『扇の的』10月には岡山交響楽団の定期でバレエ『眠りの森の美女』とシンフォニー『悲愴』等を指揮。2018年、は再び『椿姫』の指揮、アメリカ・フロリダのシンフォニーオーケストラの客演の他、8月にはバレエ スーパーガラコンサート2018の指揮等決まっている。

Sinfonia Arsis Osaka